学生表彰一覧

Grand Renewal Energy 2014 International Conference, Best Oral Presentation Award

・2014　荻野　司　　A study on an energy saving air-conditioning control system utilizing adjustment behavior of occupants

日本建築学会 修士論文賞（1990年創設）

・2013　木下　雅広　　クール／ヒートピットの形状と性能に関する研究

日本建築学会 大会学術講演会 若手優秀発表賞（環境工学部門2014年創設）

・2014　増井　周平　　在室者の調整行動を利用したアクティブ省エネ空調制御システムの研究　その２．夏期における室内温熱環境と制御方法の評価

・2014　小倉　啓介　　透光性断熱材を用いた断熱障子の熱・光環境性能に関する研究　－従来の窓付属物との比較－

・2015　中野　郁也　　東京西部に建つ多機能ソーラーハウスにおけるエネルギー消費実態

・2018　岡崎　史門　　東京2020オリンピックマラソコースにおける暑さ対策に関する研究

日本建築学会関東支部 優秀研究報告集（一般部門）選出（2005年創設）

・2016　竹田紘治郎　　ツイッターユーザーの都市熱環境への意識　-夏期の東京都を対象として-

・2017　竹田紘次郎　　温冷感に関するツイートを用いた東京23 区の屋外熱環境に関する研究

日本太陽エネルギー学会 研究発表会 学生奨励賞（1988年創設）

・2004　咸　哲俊　　環境共生型小規模郵便局舎の運用実績

・2008　鈴木　晶子　　躯体の熱容量が住宅の室内温熱環境に与える影響に関する研究・その１．実験建物概要および夏期シミュレーション結果

・2009　川上　梨沙　　学校建築における夜間通風を利用した温熱環境改善に関する研究

・2011　武藤　大樹　　都内の学校建築におけるクールヒートピットの効果に関する実測解析　その２　システム形態の異なる3校比較による検討

・2011　熊谷　俊　　都立高校のエネルギー消費削減に関する研究／

・2012　久和原裕輝　　太陽光発電住宅におけるコミュニケーション型HEMSによる省エネルギー効果　その２　ライフスタイルの変化とエネルギー消費量削減要因

・2012　熊谷　俊　　都立高校における省エネルギー設計指針の基礎的検討

・2013　遠藤　裕太　　世帯特性に応じた省エネ行動の提案に関する研究　－行動実施に影響する因子－

・2013　中田　清　　ガラス透過光の色温度に着目したオフィスにおける昼光照明の検討

・2014　小倉　啓介　　省エネ性能向上を主題とした戸建住宅改修に関する文献調査

・2014　中島　風　　多摩ニュータウンの集合住宅における断熱改修と熱中症発生リスクの関係性

・2014　増井　周平　　在室者の調整行動を利用したアクティブ空調制御システムによる室内環境と省エネ性能に関する研究　その３　室内機を個別に制御した場合の夏期実測結果

・2015　小倉　啓介　　既存戸建住宅の省エネ改修に関する調査研究　－省エネ改修支援策の調査、および改修による温熱環境改善効果－

・2015　中島　風　　集合住宅における断熱改修と夏期の室内温熱環境に関する研究

・2015　倉持　黎　　蒸暑地域の集合住宅における室内温熱環境の実測調査

・2016　渡邉　玲央　　縦型上下開き窓を有する片側開口居室の気流性状と外部風向の関係

・2017　食野　遼　　住宅の断熱性能が居住者に与える効果・影響に関する研究

・2018　千葉　啓祐　　住宅の断熱性能と明るさ感に関する研究

・2018　坂西　未悠　　既存戸建て住宅の室内温熱環境とリフォームに関する研究　－居住者の意識に関するアンケート調査－

・2019　田中佑一郎　　居住者の温熱感覚と熱中症危険度の認識に関する実態調査　～夏季における北海道と新潟を対象として～

ヒートアイランド学会 研究発表会 ベストポスター賞（2011年創設）

・2018　岡崎　史門　　2020年東京オリンピックマラソンコースの温熱環境　その5　暑熱環境対策マップの作成と対策効果の予測

空気調和・衛生工学会 振興賞学生賞（卒業論文賞）（2013年創設？）

・2013　川上　裕司　　高性能戸建住宅を対象としたエネルギー消費特性と省エネ型ライフスタイルに関する研究
・2014　食野　遼　　住宅の断熱性能と居住者のライフスタイルの関係　―首都圏を対象とした夏季調査による考察―
・2017　岡崎　史門　　2020年東京オリンピックマラソンコースにおける暑さ対策に関する研究
・2018　伊藤佳乃子　　居住者の意識に即した浴室・脱衣室の冬季温熱環境改善策の検討

首都大学東京 建築都市コース 卒業論文賞（2013年創設）

・2013選奨　川上　祐司　　高性能戸建住宅を対象としたエネルギー消費特性と省エネ型ライフスタイルに関する研究
・2017選奨　岡崎　史門　　2020年東京オリンピックマラソンコースにおける暑さ対策に関する研究
・2018選奨　伊藤佳乃子　　居住者の意識に即した浴室・脱衣室の冬季温熱環境改善策の検討

首都大学東京建築都市コース 卒業設計賞（2011年創設）

・2011選奨　　木下　雅広　　都市のアトリウム
・2012最優秀賞　中村　早紀　　暮らしの舞台

首都大学東京建築同窓会 八雲賞（卒業設計賞）（1983年創設）

・2009　奨励賞　　井伊絵里子　かげふみの家（自然採光を考慮した住宅＆住宅地）
・2012　審査員賞　増井　周平　Icon of Energy

査読論文・国際会議論文（博士号取得者以外）

日本建築学会環境系論文集

・2009　池澤　知子　　アンケート調査によるエコスクール認定校の実態把握　－環境調整手法とエネルギー消費量－，第74巻，第641号，pp. 783-788
・2015　遠藤　裕太　　全電化戸建住宅における世帯特性に応じた省エネルギー行動の提案に関する研究　実施容易性とエネルギー削減効果により推奨される行動，第80巻，第715号，pp. 815-825

Proc. of PLEA (Passive and Low Energy Architecture) International Conference

・1997　井上　憲一　Effects of Thermal Mass and Eaves on the Thermal Performance of Direct Gain System - Comparative Measurements of Two Direct Gain Houses in the Japanese Temperate Climate –, 14th, Vol.3 pp.245-250
・2013　熊谷　俊　　Study on Energy Saving Strategies for Public High Schools in Tokyo Considering Installation of Cooling Systems, 29th, No. VI.6-6
・2017　竹田紘次郎　Awareness trends of urban thermal environment during summer based on tweets and photos, 33rd, Vol.2, pp.1927-1934
・2017　食野　遼　　Influence of thermal insulation performance of housing on lifestyle of residents - Focusing on window performance –, 33rd, Vol.1, pp.1219-1226

Proc. of BSA (Building Stock Activation) 2007 / International Conference of the 21st Century COE Program of TMU

・2007　松本　聡子　Measurement Analysis on Thermal Environment of Crowded Wooden-Housing Area for Improvement Proposal, pp.449-454

Proc. of RE (Renewal Energy) 2010 International Conference

・2010　佐藤　美穂　Field Survey of the Thermal Environment in Houses in Cold Region of China, P-At-4

Proc. of GRE (Grand Renewal Energy) 2014 International Conference

・2014　木下　雅広　Thermal performance of four cool/heat pits in school buildings in Tokyo, O-At-3-2
・2014　中田　清　　Study of daylighting in office buildings focusing on the color temperature of daylight transmitted through windowpanes, O-At-4-2
・2014　遠藤　裕太　Study on suggestions of energy saving behavior suitable for household characteristics - Factors that influence the practice –, O-At-7-4